

「環境ガイドライン統合に係る研究会」の今後の進め方について  
( 検討ペーパー )

有志チームによるドラフトの作成 - 5月中旬目途

- ・ これまでの議論を踏まえ、有志により研究会報告書のドラフトを作成。
- ・ 論点を整理するとともに、できる限りガイドラインの内容 / 方向性を示すこととする。

ドラフトの検討・報告書の最終取りまとめ - 6月中旬目途

- ・ 研究会を2回程度開催し、ドラフトについて検討を進め、報告書を取りまとめる。
- ・ なお、この研究会についても、情報の公開・意見の受付は通常とおり行う。

公表等 - 6月下旬目途

- ・ 研究会報告書を研究会の成果として公表するとともに、国際協力銀行および、関連の機関、国会議員等に送付する。

( 記者発表は行うか、行なうとすれば、どのように行なうか。 )

研究会報告書を受け、国際協力銀行による統合ガイドライン作りが期待される。